

当時は懐かしみながら食事を楽しむ参加者—高岡市の高岡商工ビル

## 高岡・商工レストラン



場や披露宴会場を設け、市民の人氣を博した。イベントは商工レストランから数えて来年12月で50周年を迎えるため、再び足を運んでもらうきっかけにしてみようという記念事業として企画した。

レストランによると、10月24日の募集開始から問い合わせが相次ぎ、各回5組から6組に増やしたが、1時間で予約が全て埋まった。渡辺充支配人(48)は「楽しかったと言ってもらえてうれしかった。さらなるイベントを企画し、節目へ機運を盛り上げたい」と話した。27日も正午と午後5時半から行われる。

## 夫婦に無料フレンチ

高岡市の高岡商工ビル最上階にある「商工レストラン松楓」で26日、前身の商工レストランで結婚式を挙げた夫婦を無料招待するイベントが始まった。初日は12組の夫婦が当時は懐かしみながらフレンチを楽しんだ。

正午と午後5時半に各6組が訪れ、ピアノの生演奏に耳を傾けながら、サワラのローストや国産牛ほほ肉のパイ包み、サツマイモのモンブランなどのコース料理を堪能した。

能した。

1982(昭和57)年に式を挙げた高岡市の桃井一昭さん(65)と弘子さん(64)夫婦は、新郎新婦や来賓の配置など式の様子を振り返りながら盛り上がった。今年が結婚40年の節目で、一昭さんは「当時を思い出した。料理もおいしかった」と笑顔を見せた。

商工レストランは1973年に開業。大型の結婚式場がほとんど無かった時代に、神殿を備えた式

# 結婚式の思い出に浸る